



大分県立大分工業高等学校

DAIKO風車プロジェクトチーム

学校住所:大分県大分市芳河原台12番1号

DAIKO風車プロジェクト



大分工業高校

SDGs

Action

4月1日、校長の鶴の一声「今年は『SDGs』でいきます！」という言葉が始まりです。私たち自身も暑い夏に困っていることから、CO2削減につながる再生可能エネルギーを作ろうと考えました。最初は無理だと思っていましたが、学級文庫にあった「微力であるが無力でない」という言葉に突き動かされ挑戦することを決心しました。地球温暖化の専門家などの話を聞きながら、自分たちにできることを模索した結果、風車の製作に至りました。印象に残った言葉「環境活動を進めるには、周囲の共感を得るための努力が必要」という専門家の言葉。改めて調べると、地球に良いことでも、景観や騒音の問題で共感を得られていないケースがありました。このことから、「SDGs」を啓発する大きな看板を設置し、地域住民の共感を集めようと考えました。さらに風車と太陽光の再生可能エネルギーを使って看板を照らす計画にしました。難しい作業に、一時はあきらめかけましたが、研修会で企業の方から聞いた「一生懸命にやっていたら、失敗しても誰かが支えてくれる！」という言葉を支えに、あきらめずに行動し続けました。すると協力者が次々と現れ、困難を乗り越えることができました。無事に、11月5日（金）の大看板の点灯式を迎えることができました。それを祝う花火がきれいでした。